

広報チームが行く！



# 工事の進捗状況 ～工事用道路仮橋編～



Vol. 46(2023/12/13)



国土交通省 東北地方整備局  
鳴瀬川総合開発工事事務所

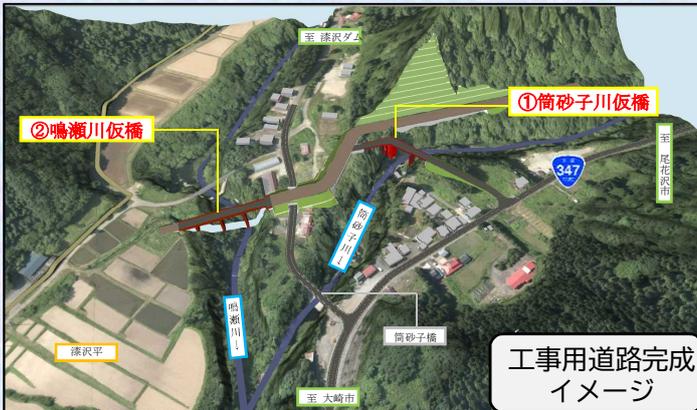
広報チームは、鳴瀬川総合開発事業及び関連する地域の情報を様々なメディアを活用し「親しみやすく」「わかりやすく」広報することを目的に令和2年6月に鳴瀬川総合開発工事事務所の職員で結成したチームです。

鳴瀬川総合開発工事事務所では、現在、国道347号迂回路及び鳴瀬川ダム工事用道路の工事を進めています。今回は、この中から工事用道路として造っている2つの仮橋について紹介します！



工事用道路ってな～に？

工事を行うために、工事車両専用の道路を造ります。それが**工事用道路**です！たくさんの工事車両が安全に通行するための道路だよ。



工事用道路完成イメージ

今回紹介する仮橋は、筒砂子川を渡る ①筒砂子川仮橋と、鳴瀬川を渡る ②鳴瀬川仮橋です。

この仮橋は、主に鳴瀬川ダムの工事で発生した残土を漆沢平（残土受入地）へ運ぶための運搬路として使用します。

それでは個々の概要について紹介します！

## 仮橋概要

### ①筒砂子川仮橋(完成)

川の中に高さ20m以上の柱（橋脚）を組立てるために大きな鋼材をつり上げる必要があるので、大型の**200t吊りクレーン**を使って施工しました。



橋の全景

全長：81m  
幅員：8～10m  
着手：R4.6～  
完成：R5.8末  
施工会社：  
岩田地崎建設株式会社  
株式会社森組



施工の様子

◀ 「200t吊りクレーン」は、一般道を走行できないので、分解された状態で運び、現地で組み立てて使われました。

### ②鳴瀬川仮橋(施工中)

橋を支える、**橋台と橋脚**を造っています。現在は、鳴瀬川の左岸側を工事しています。



R5.11 時点の施工状況

全長：94m  
幅員：9m  
着手：R5.9～  
完成：R6（予定）  
施工会社：  
株式会社森組  
千田建設株式会社



完成イメージ

◀ 仮橋の3次元データを写真に重ね合わせた、完成後のイメージです。

**引き続き、完成に向けて安全に配慮しながら工事を進めていきます！**

今回は、当事務所で行っている工事を紹介しました。広報チームは、これからも様々な情報を事務所ホームページや、x（旧Twitter）等で発信していきます。

X

Youtube

